

科目名	特殊講義（現代ビジネスB）	科目コード	1599	単位数	2
担当者名	郭 倩	開講セメスター	第4セメスター	開講年次	2年次
授業の方法	講義	実務経験	無		

● 授業のねらい

本講義は現代観光の発展に重要な航空産業に視点を置き、東アジア地域の航空業の発展経緯と新しいエアライン・ビジネスモデルの展開を紹介し、観光交通としてのエアライン・ビジネスの役割と事業分析などについて学ぶ。

● 到達目標

- 1.東アジア地域のエアライン・ビジネスの発展経緯を理解する
- 2.観光交通としてのエアライン・ビジネスの役割を理解する
- 3.航空産業の発展に影響する内部的・外部的要因を理解する

● 授業内容

- 1週目 エアライン・ビジネスと地域経済
- 2週目 航空輸送産業の特質と動向
- 3週目 日本の航空市場の発展と航空政策
- 4週目 東アジア地域のエアライン・ビジネス（中国の事例）
- 5週目 東アジア地域のエアライン・ビジネス（ASEANの事例）
- 6週目 東アジア地域のエアライン・ビジネス（韓国事例）
- 7週目 航空産業をめぐる新たな潮流
- 8週目 LCCの世界的躍進
- 9週目 LCCのビジネスモデルの分析
- 10週目 団体旅行とチャーター便
- 11週目 空港業務と旅客ハンドリング
- 12週目 日本の空港制度と空港政策
- 13週目 空港経営と民営化の潮流
- 14週目 これからのエアライン・ビジネス
- 15週目 期末試験+全体まとめ
- 16週目 やむを得ず15週までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業を行う

● 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習：インターネット等の媒体から航空産業関連情報を収集し、テキストの該当章節を熟読するなどの事前準備を行う（90分程度）。  
 復習：テキストの章節に基づき、講義内容をノートに整理し、講義を振り返る（60分程度）。

● 成績評価の方法・基準

授業時に実施する小レポート・講義中の発言/グループディスカッションなど 40%  
 期末テスト 60%

● 履修上の留意点

遅刻や私語、飲食などの迷惑行為を慎むこと  
 授業に関するお知らせなどはCoursePowerから行うので、常に確認してください。  
 テキストは現代ビジネスAと同じテキストを使用するので、前期において履修済みの場合は購入する必要はありません。

● 課題に対するフィードバックの方法

授業中の質問・課題に対するフィードバックは適宜コメントを行う。  
 小レポート・期末試験に対する評価・フィードバックは次回の講義において時間を設けて行う。

● テキスト

高橋望、横見宗樹著『エアライン/エアポート・ビジネス入門 観光交流時代のダイナミズムと戦略 第2版』法律文化社、3,080円

● 参考書

稲本恵子編著『エアライン・ビジネス入門』第2版、晃洋書房、2,200円

● 更新日付

2022/04/12 10:41